

5月10日	「平成24年度 山地災害防止キャンペーン」の実施について
5月11日	外国資本による森林買収に関する調査の結果について
5月14日	「第2回 森林関係の地球温暖化対策を考える会」の開催及び一般傍聴について
5月21日	第11回「聞き書き甲子園」の開催について
5月22日	突風・降ひょうにより被災した農業者への支援策について
5月25日	鹿野農林水産大臣の国内出張について～「第63回 全国植樹祭」への出席～
5月25日	森本農林水産大臣政務官の国内出張について～「日本木材青壮年団体連合会 第57回 全国会員三重大会式典」への出席～
5月28日	東日本大震災について～『みどりのきずな』再生プロジェクトにおける民間団体との連携について～

6月4日に発足した野田第二次改造内閣における農林水産省の新政務三役が決まりました。

■農林水産省新政務三役



映画 「道～白磁の人～」を 林野庁で推薦しました



6月5日、三会堂ビル「石垣記念ホール」(東京都港区)において、小説「白磁の人」映画製作委員会などの主催による映画「道～白磁の人～」東北復興支援「映画のチカラで、森を元気に。」キャンペーン記者発表・特別試写会が開催されました。

映画「道～白磁の人～」は、元営林署職員で、韓国の緑化推進に大きな役割を果たした浅川巧の生涯を描いた作品で、6月9日に公開されています。

また、同映画では、公開にあわせて東北復興キャンペーンとして「木のうちわ」の販売を実施し、その収益は、海岸防災林再生等を行う「緑の募金」に寄付することとなっています。

林野庁では、同キャンペーンを後援するとともに、映画「道～白磁の人～」を推薦することとしました。記者発表の場では、皆川芳嗣林野庁長官から浅川巧役で主演を勤められた吉沢悠さんに推薦状が手渡されました。また吉沢さんからは、キャンペーンのシンボルである「木のうちわ」が手渡されました。

続くトークショーでは、吉沢さん、長官に加え、長坂紘司(小説「白磁の人」映画製作委員会代表)、鈴木善久(高田松原を守る会会長)が参加し、映画の感想やキャンペーンへの思いなどが語られ、長坂代表からは映画が東北復興支援という重要な役割を与えられたことへの感謝の言葉が、鈴木会長からは海岸林の再生への取り組みについて語られるとともに、支援への感謝の言葉がありました。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。